甲州市立松里中学校

### 1 学校課題

本校の生徒は、授業や生徒会活動にもまじめに取り組み、落ち着いた学校生活を送っている。特に、あいさつに力を入れており、生徒会が毎朝挨拶運動の取り組みもあり、「松中生はよくあいさつをしてくれる」など、地域からも評価されている。学校評価においても、保護者や生徒からの回答で「学校が楽しい」が9割以上となっている。しかし、全体的に受動的な場面が多く見られ、自発的に考え、判断し、実行しようとする意識の低さが課題として挙げられる。今後は、自分の考えを伝える力や表現する力をより一層育むよう「生きる力」の資質や能力、態度として位置づけて研究を進める。

## 2 研究主題 「自ら求め、学ぶ生徒の育成」

~対話を通した授業づくり・構造化の追求~

## 3 主題設定の理由

本校は、「わかる授業の工夫」や「家庭学習の充実」を柱に、生徒の学力向上を図る研究を行っている。授業では、AL (アクティブラーニング)の3つの視点で学びの質を高め、自らが進んで学び、自力解決させ、対話を通して学び合う生徒を育成するとともに、われわれ教師集団が、子どもたちにどのような力をつけさせたいのか、明確にさせながら授業授業の構造化を図りたいと考える。また、本年度から新たに生活ノートと家庭学習ノートを統合した松中ノートの取り組みを始めた。一日の授業を振り返りながら、内容を生徒がさらに深化させることができるようなノートになるような構造化を考えていく。これらの研究をもとに、学校教育目標である、自ら求め、学び、拓く生徒を育てていきたい。

#### 4 研究の具体的な内容と方法

- (1) 甲州市確かな学力育成プロジェクトとタイアップした研究
  - 1) 家庭学習と授業との充実

松中ノート(家庭学習ノート)の充実。自らの力でその日の授業の振り返りを行い、生徒が授業内容をさらに深化できるような取り組みを行う。さらに、授業内容を定着させるための学習ノートの在り方を生徒とともに考えていく。

2) 学級・集団づくりの質の向上

hyper-QU 調査の実施と結果分析・情報交換,SGE や SST の活用。

3) つけさせたい力、ねらいを明確化する取り組み

ALの視点を踏まえて、「甲州市 Teacher's Note」にある授業の構造化をもとに、めあてや本時のねらいを明確にし、生徒が学ぶ目的を持って授業に取り組めるようにする。

- (2) 本校独自の教育研究
  - 1) AL の視点を取り入れた道徳の授業

特別な教科道徳の実施に伴い,道徳でのALの視点を取り入れた授業の在り方を学び,実践できるようにしていく。また,評価のあり方や方法についての理解も深め,適切な指導が行えるように全教職員の共通理解を図っていく。

2) 教科横断的な考えを持ち、互いに授業を見合う取り組み

AL や授業の構造化を取り入れた授業を全教職員が意識して行い、それぞれの先生が培った 経験を広め、共有できるように、お互いに授業を見合い、意見交換を行う。

3) 学びの基盤づくり

学びの集会の実施(年2回)…異学年との対話を目的とした集会の実施をする。 授業規律の徹底 …「話を聞く」「時間を守る」「あいさつ・返事」等の継続的な指導を行う。

# 年 間 校 内 研 修 計 画

研究主任 雨宮 友久

|        |       |  | 彻九土江 附首 及 |
|--------|-------|--|-----------|
| 月 日    | 曜     | 研 究 内 容                                      | 備考        |
| 4月10日  | 水     | 昨年度の成果と課題, 今年度の方向性<br>年間研究計画について             | 全体        |
| 5月15日  | 水     | 事前アンケートについて、学びの集会の提案                         | 全体        |
| 5月29日  | 1 _de | 学びの集会 (学ぶ意義について)                             | 全校        |
|        | 水     | K-13 法による Q-U の分析①                           | 学年ブロック    |
| 6月19日  | 水     | 甲州市「確かな学力」育成プロジェクト 学級・集団づくり学習会(斎藤勝先生)        | 甲州市       |
| 7月 3日  | 水     | 事前アンケートについて 学びの集会の反省                         | 全体        |
| 7月 5日  | 金     | 甲州市「確かな学力」育成プロジェクト 授業づく<br>り・授業改善学習会(玉井邦夫先生) | 甲州市       |
| 7月10日  | 水     | 道徳の通信表の記載方法について<br>松中ノートの取り組み方法の検証・改善        | 全体        |
| 8月21日  | 水     | 2 学期の方向性の確認<br>個人研究                          | 全校        |
| 9月25日  | 水     | 道徳の授業の在り方に関する学習会                             | 全体講師招聘    |
| 10月11日 | 金     | 甲州市「確かな学力」育成プロジェクト 授業づく<br>り・授業改善学習会(盛山隆雄先生) | 甲州市       |
| 10月23日 | 水     | 道徳の授業研究に向けての指導案の検討①                          | 全体        |
| 11月 6日 | 水     | 道徳の授業研究に向けての指導案の検討②<br>Q-Uの分析②               | 全体学年ブロック  |
| 12月 4日 | 月     | 道徳の授業研究に向けての指導案の検討③                          | 全体        |
| 12月11日 | 水     | 研究授業<br>道徳の授業と評価の一体化についての学習会                 | 全体講師招聘    |
| 12月 6日 | 金     | 甲州市「確かな学力」育成プロジェクト教育講演会<br>(河村茂雄先生)          | 甲州市       |
| 1月22日  | 水     | 甲州市「確かな学力」育成プロジェクト 学級・集団<br>づくり学習会(竹下和男先生)   | 甲州市       |
| 1月29日  | 水     | 事後アンケートの結果と考察、研究紀要について                       | 全体        |
| 2月26日  | 水     | 成果と課題,道徳の評価と指導要録への記載方法                       | 全体        |
| 3月 4日  | 水     | 研究紀要の作成について、来年度の方向性                          | 全体        |